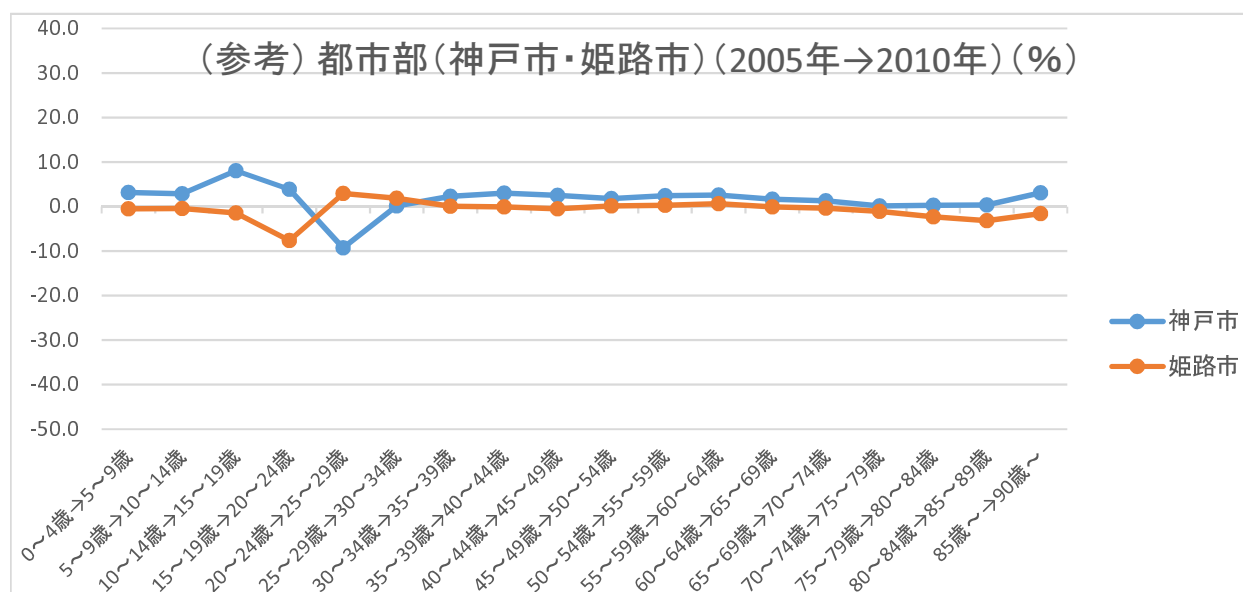
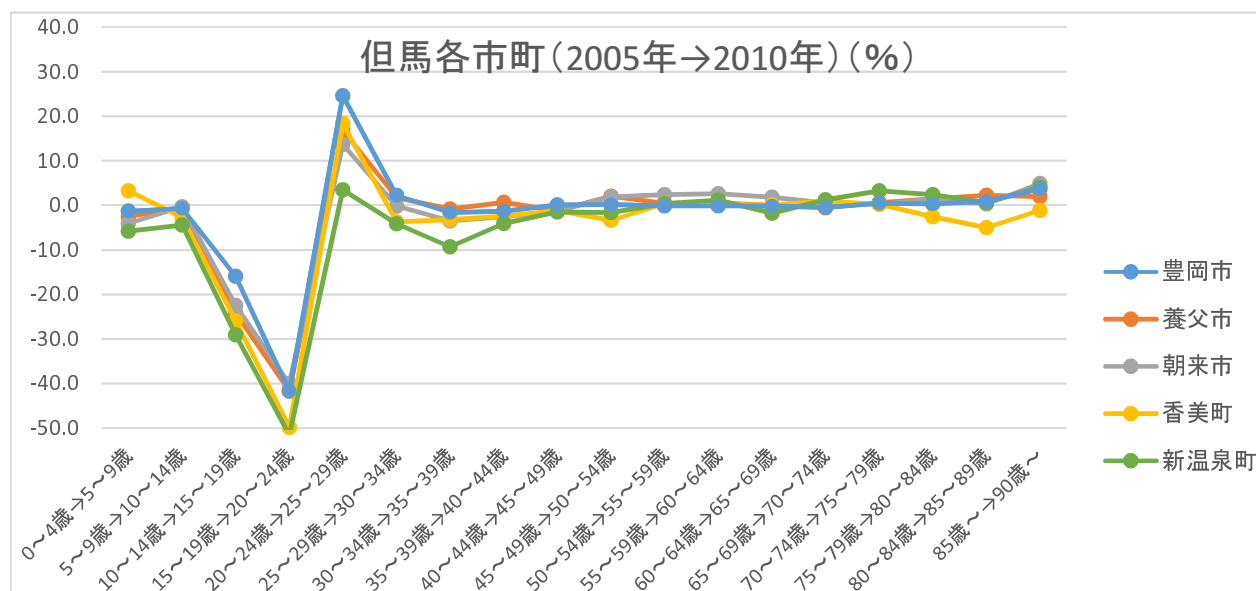
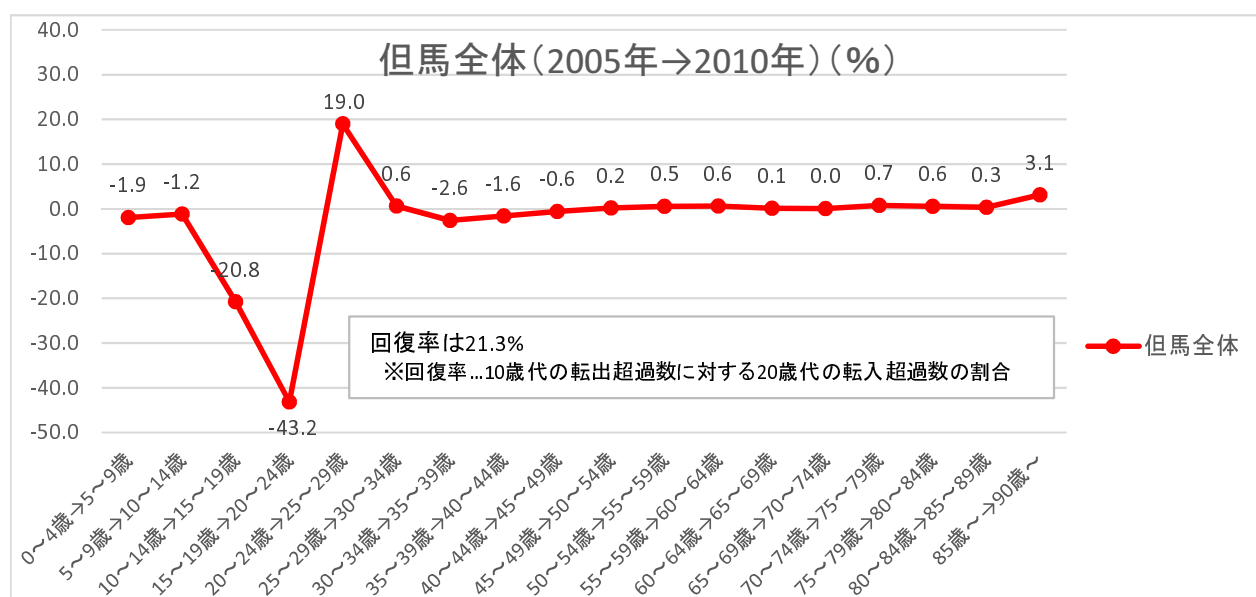


検討中の地方創生戦略関係事業

項 目	概 要
１．兵庫県立専門職大学の提案	別紙のとおり
２．ＩＴ企業等の誘致	Ｕターンする女性を増やすため、従来から行っている工場中心の企業誘致に加え、ＩＴ企業等事務職中心の企業誘致に取り組む。
３．ＩＴ人材の育成	ＩＴ企業での勤務、ＩＴを活用した在宅勤務（クラウドワーキング）を可能にするため、インターネットでの事務処理・資料作成能力を身に付けた人材育成を推進する。
４．Ｉターンの若者向けシェアハウスの整備	Ｉターンのネックとなっている住まいの問題を解決するため、低廉な家賃で楽しく居住できるシェアハウスの整備を推進する。

但馬の人口の純移動率(2005年→2010年)

(出典：2010年国勢調査)



平成27年度 但馬地域高校卒業生の進路

1. 進路

(単位:人)

卒業者数	進学者数 (希望者含む)	就職者数				自営・ 家事従事者数
		総数	うち但馬内	うち但馬外	うち不明	
1,627	1,254	323	155	111	57	50
100%	77.1%	19.8%	9.5%	6.8%	3.5%	3.1%

(出典:豊岡公共職業安定所)

3

2. 進学地域別

(単位:人)

進学者数	近畿	中国	関東	四国	中部	その他
1,187	918	145	41	29	27	27
100%	77.3%	12.2%	3.5%	2.4%	2.3%	2.3%

※ 近畿のうち但馬内(=豊岡)は、45人(3.8%)

中央教育審議会の答申概要

実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化について (専門職大学・専門職短期大学等)

1. 職業教育(高等教育)における課題

- (1) 福祉、IT・情報サービス、コンテンツ、観光等の分野で相当量の人材 ニーズがある
- (2) 変化に対応しつつ、現場レベルでの改善・革新の牽引役を担うことのできる人材を養成することが重要
- (3) 答えのない問題に解を見出していく能力、チームワークやリーダーシップを発揮して社会的責任を担う能力、想定外の困難に際して的確な判断の基盤となる教養、知識、経験などの育成

2. 新たな高等教育機関が養成する人材

- (1) 変化への対応が求められる中で、基礎・教養や理論にも裏付けられた優れた技能等を強みに、事業の現場の中核を担い、現場レベルの改善・革新を牽引できる人材

※養成する人材に期待する役割：生産・サービスの現場における中核的な役割を担う
専門性をもって、自ら事業を営み、又はこれを補佐する

- (2) 高等教育の終了・入職時点で、専門的な業務を担うことのできる実践的な能力とともに、変化に対応し、自らの職業能力を継続的に高めていくための基礎を身に付けた人材

※人材例 IT分野：新たなアイデアの構想・提案等を行うプログラマーやCGデザイナー等
観光分野：接客のプロとして活躍するとともに、現場におけるサービス向上の先導役を果たす人材
農業分野：農産物を生産しつつ、直売、加工品開発等の事業も手掛け、高付加価値化、販路拡大等を先導する人材

3. 新たな高等教育機関の概要

(1) 位置づけ

実践的な職業教育を提供するための独自の基準を整備し、そうした教育を行うことを制度的に義務付けられた機関

(2) 教育内容・方法

- ① 修業年限は2・3年制及び4年制の複数の修業年限を制度化
- ② 卒業単位のおおむね3～4割程度以上は実習などの科目を修得
- ③ 企業内実習等を2年間で300時間以上、4年間で600時間以上履修

(3) 教員

必要専任教員数のおおむね4割以上が「実務家教員」

(4) 入学者の受け入れ

実践的な専門職業人を志向する専門学校生、社会人学生、編入学生など多様な学生を積極的に受け入れることを努力義務化

(5) 学位

実践的な職業教育の成果を徴表するに相応しい学位名称を設定

(6) 設置形態

大学、短期大学が一部の学部・学科を転換させるなど新たな機関を併設なども可能

(7) 財政措置

必要な財源の確保を図り、実践的な職業教育を行い、専門職業人養成を担う機関として相応しい支援

兵庫県立専門職大学の提案

1. 基本方針

但馬技術大学校のハード・ソフトを充実し、4年制の兵庫県立専門職大学又は兵庫県立大学の専門職学部として設置

2. 対象分野

(1) 技術系列

現在の但馬技術大学校の学科（自動車工学科、建築工学科、機械制御工学科）をベースにアップデートした学科（学部）

(2) 観光コミュニケーション系列

- ・観光を「総合コミュニケーション」ととらえ、内容を編成
- ・海外留学を義務付け

(3) 教養課程

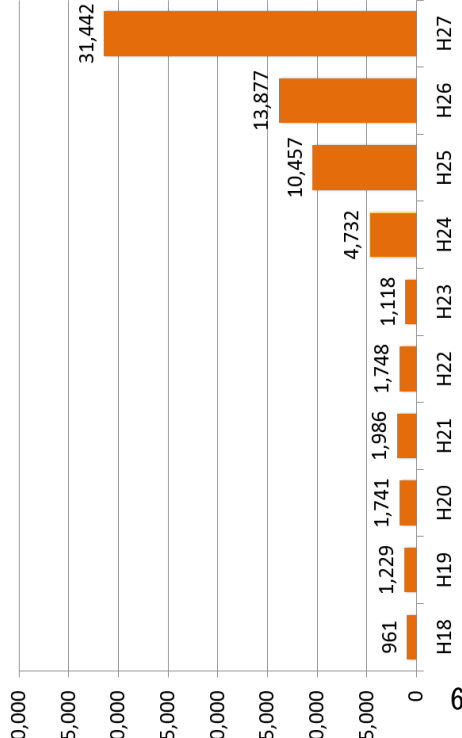
語学、演劇、ダンス等コミュニケーションの基礎を履修

3. 設置年度

国の動向を見ながら、2019年度の開学をめざす

専門的知識があり、コミュニケーション能力を持つ人材の確保

城崎温泉外国人宿泊客数



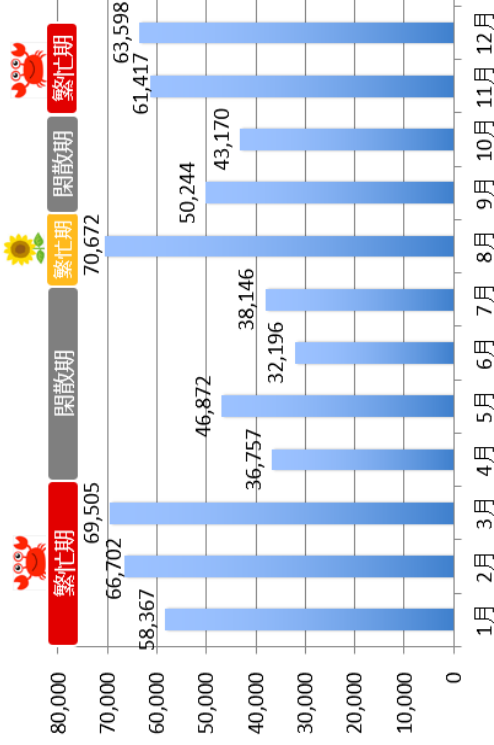
城崎温泉外国人宿泊客 エリア別シェア

(平成27年1月～12月)

	東アジア	東南アジア	豪州	北米	ヨーロッパ	その他	計
城崎	50.7 %	11.6 %	5.8 %	7.7 %	19.9 %	4.3 %	100 %
国	63.4 %	10.3 %	2.4 %	7.1 %	5.5 %	11.3 %	100 %

豪州・北米・ヨーロッパの合計
城崎:33.4% (国:15.0%)

平成27年 城崎温泉宿泊客数 (月別)



市内宿泊業採用数 (正社員)

	H27採用	H28採用	H29募集
総数	69	54	89+高卒
うち 新卒	大卒24 高卒21	大卒28 高卒14	大卒27 高卒未

H27、H28採用 豊岡市調査
H29募集 ハローワーク豊岡データ(H28.6.16現在)
H29高卒 9月に募集開始

城崎温泉の海外のお客様のニーズは、木造の街並み、畳、浴衣、下駄などの日本の文化。

これに加え、地域に関する知識を持ち、お客様の関心に合わせ外国語で説明できる人材がほしい。
(城崎温泉旅館協同組合 理事長 高宮浩之氏)

・外国人旅行者の増加により、閑散期のお客様が増え、従業員を通年雇用できるようになった。
・しかし、従業員不足で部屋の売り止め(最大100部屋/日)をしている。
(同組合 副理事長 原良式氏)

・城崎温泉の旅館従業員の34.9%は60～70代。今後も退職者補充の求人が増える。

・求人しても応募がない。繁忙期には140人程度の人材派遣を受けているが、派遣も足りない。
(同組合 労務厚生委員長 大西伸弥氏)

・日本学生観光連盟の学生を8/22～26に城崎に招き、若旦那、若女将体験を行う。関東38人、関西16人参加。城崎、旅館を知ってもらいたい。
・団塊の世代が高齢化すると、客数が減少し、地域間競争が激しくなる。優秀な人材を持たない地域は衰退する。

(全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会 青年部副部长 (株)西村屋社長) 西村総一郎氏)